

令和4年4月15日

保護者様

京都府立丹波支援学校
校長 後藤 昌則

新型コロナウイルス感染症の対応について（お知らせ）

日頃は、本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

さて、本校では、「新しい生活様式」を踏まえ、適切な感染症対策を講じながら教育活動を実施していきます。

つきましては、新型コロナウイルス感染症対策として下記のような対応をいたします。御確認いただきますとともに、御理解と御協力をお願いします。

記

1 本校の児童生徒・教職員に感染が確認された場合の対応について

- 緊急に下校することもあります。その場合、スクールバスや公共交通機関の利用をせず、保護者によるお迎えをお願いすることもありますので、御協力をお願いします。
- 緊急時下校する場合は、PTA 連絡メール等で連絡をします。PTA 連絡メールへの登録をお願いします。（登録はお子様のお名前をお願いします。）
- 寄宿舎も臨時で閉舎をすることがあります。
- 感染した当該児童生徒は、治癒するまで出席停止となります。

2 1の感染者が確認された後、学校が保健所や京都府教育委員会と相談する中で校内の濃厚接触者となった場合の対応について

- 濃厚接触者と確認された児童生徒・教職員は、出席・出勤停止となります。（接触者となっても保健所からPCR検査や抗原検査を受けるようにという指示はありません。）
- 濃厚接触者とならなくても、「接触者」として自宅待機をお願いする場合があります。この場合も「欠席」ではなく「出席停止」とします。
- 濃厚接触者は、PCR検査の結果が陰性と確認されても、感染者と最終接触をした日から7日間は、出席停止となります。

（裏面もあります）

3 臨時休業となった場合の対応について

- 臨時休業中の連絡は、学校ホームページと PTA 連絡メールにて連絡をします。
- 児童生徒は、臨時休業中は自宅で過ごし、外出は控えてください。

4 その他

- 新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があります。感染した人が悪いということではありません。感染した人が責められるような雰囲気ができてしまうと、新型コロナウイルスに感染したことを隠したり、病院に行くのが遅れたりして、さらに感染が広がってしまうことも考えられます。感染した人や症状のある人を責めるのではなく、思いやりの気持ちを持ち、感染した人たちが早く治るように励まし、治って戻ってきたときには温かく迎え入れる丹波支援学校であるように御協力をお願いします。